

2020年5月19日

プレス関係各位

独立行政法人国際交流基金

### 第17回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展 会期変更のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より弊基金の文化事業に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

3月5日付で第17回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展の会期変更をお知らせいたしておりますが、ヴェネチア・ビエンナーレ財団より今般、下記のとおり新たな会期の発表がございました。これに伴い、日本館展示の会期も変更となりますことをお知らせいたします。どうぞよろしく願いいたします。

敬具

記

#### ■第17回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展 全体概要

会期（当初）：2020年5月23日（土）～11月29日（日）  
※内覧会：5月21日（木）および22日（金）

会期（1回目変更後）：2020年8月29日（土）～11月29日（日）  
**新たな会期**：2021年5月22日（土）～11月21日（日）  
※内覧会：5月20日（木）および21日（金）

会場：ジャルディーニ地区（Giardini di Castello）、アルセナーレ地区（Arsenale）など

総合ディレクター：Hashim Sarkis

総合テーマ：*How will we live together?*

公式ウェブサイト：<http://www.labiennale.org>（トップページ）

<https://www.labiennale.org/en/news/new-dates-biennale-architettura-and-biennale-arte>（会期変更のお知らせ）

会期の変更理由：新型コロナウイルスの世界的流行に起因する現状や準備状況に鑑み、2020年中の当初予定していた本開幕は不可能と判断したため。

■第17回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展 全体概要

英語タイトル： “Co-ownership of Action: Trajectories of Elements”  
日本語タイトル： 『ふるまいの連鎖：エレメントの軌跡』  
主催／コミッショナー： 国際交流基金  
キュレーター： 門脇 耕三（明治大学准教授・アソシエイツパートナー）  
参加建築家： 長坂 常（スキーマ建築計画代表）  
岩瀬 諒子（岩瀬諒子設計事務所代表）  
木内 俊克（木内建築計画事務所代表）  
砂山 太一（京都市立芸術大学専任講師・sunayama studio 代表）  
元木 大輔（DDAA 代表）  
参加デザイナー： 長嶋 りかこ（village®代表）  
リサーチャー： 青柳 憲昌（立命館大学准教授）  
樋渡 彩 （近畿大学講師）  
エディター： 飯尾 次郎（スペルプラーツ代表）  
アドバイザー： 太田 佳代子（CCA「c/o Tokyo」キュレーター）

(敬称略)

以上

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 コミュニケーションセンター（広報担当：熊倉、原田）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: [press@jpf.go.jp](mailto:press@jpf.go.jp)